

日本藻類学会第46回大会のご案内

—オンライン福井大会—

日本藻類学会第46回大会（オンライン会場福井）を以下の要領で開催いたします。

2022年大会も前年度と同様にオンライン大会となりました。新型コロナウイルス感染症の流行が収束し、本大会が最後のオンライン大会となることを願っております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日本藻類学会第46回大会オンライン福井大会実行委員会
実行委員長 吉川伸哉

1. 日程

- 2022年3月28日（月）：ワークショップ
3月29日（火）：口頭・ポスター発表
シンポジウム
3月30日（水）：口頭・ポスター発表 表彰式

2. オンライン会場

メインページ Linc-Biz（URL は後日藻類学会、大会案内の web ページに掲載します）

*ポスターセッション・口頭発表・ワークショップ・シンポジウム・休憩などの会場には、メインページのリンクからアクセスしてください。

それぞれ以下のシステムを使用します。

- ポスターセッション：Linc-Biz / Zoom
- 口頭発表・ワークショップ・シンポジウム：Zoom
- 休憩・交流：SpatialChat / Zoom

3. 参加費

大会参加費 3,000 円 / 学生 500 円
（ただし、学生の発表者は無料）

4. 参加および発表申込

- (1) 参加申し込み大会案内 web ページの申し込みフォームから申請してください。12月1日より、参加申し込みフォームを開設する予定です。
- (2) 発表者（日本藻類学会員に限ります）は、下記の要領に沿って発表要旨原稿を作成し、電子メールの添付書類でお送り下さい。発表1件ごとに口頭/ポスターの希望を記入していただきますが、プログラムの都合上ご希望に添えない場合があることをあらかじめご了承下さい。口頭発表は1人1件とします。
- (3) 参加費（大会参加費・懇親会費）の振込方法
参加費は下記の「ゆうちょ銀行口座」にお振り込み下さい。

【口座名称(漢字)】日本藻類学会第46回大会準備委員会

【口座名称(カナ)】ニホンソウルイガツカイダイヨン
ジュウロクカイトイカシ

【口座記号番号】00200-3-98805

他金融機関からの振込の場合には以下の情報が必要です。

【店名】〇二九（ゼロニキユウ）【店番】029

【預金種目】当座 【口座番号】0098805

【口座名義】ニホンソウルイガツカイダイヨンジュウ
ロクカイトイカシ

*手数料は振込人負担でお願いします。振込に係る手数料は、振込方法や振込元の金融機関によって異なる場合があります。

(4) 締め切り

参加登録・振込：2022年1月17日（月）

発表要旨原稿送付：2022年1月24日（月）

5. 一般発表

口頭発表はオンライン会議ツール Zoom の画面共有機能を使用し、例年と同様、2会場（チャンネル）で同時進行する予定です。ポスター発表は Linc-Biz にポスターを掲示し、Linc-Biz のチャットと Zoom を使って質疑への応答をしていただきます（10. 発表形式を参照して下さい）。

これらのオンラインシステムの詳細は2月中旬にプログラムの公開とともに本学会ホームページ上に掲載し、大会期間中にも簡単に説明するほか、希望者には個別の接続テストを事前に行う予定です。

6. 藻類学ワークショップ

3月28日（月）13:00～16:40（予定）

「様々な研究技術の入門講座」

13:00～ 挨拶・趣旨説明

13:05～13:55 画像解析

講師：塩野克宏（福井県大・生物資源）

酸素/分子イメージングへの挑戦～「見える」とわかるに近づける（かもしれない!?!）～

14:00～14:50 光合成解析

講師：嶋川銀河（関学大・理工）

光合成解析から見えてくる藻類の多様な生き様

14:55～15:45 ゲノム編集

講師：市原健介（北大・北方セ）

藻類でもできるゲノム編集

15:50～16:40 メタボローム解析

講師：羽野健志（水研機構・水技研）
ゼロから始める藻類メタボローム解析 ～サンプル
採取からデータ解析まで～

7. シンポジウム

3月29日（火）13:00～16:00（予定）
「藻類をめぐる様々な生物間インタラクション」

木村圭（佐賀大・農）
ノリとの共存関係を展開するバクテリア群集とウイルス

高木悠花（千葉大・理）
浮遊性有孔虫と藻類の細胞内共生関係に迫る

児玉有紀（島根大・生物資源）
細胞内共生クロレラが与える宿主ミドリソウリムシへの
影響について

鏡味麻衣子（横浜国大・環境情報）
藻類にとりつく様々な菌類たち：宿主寄生者関係と生態
系への影響

8. 休憩・交流

懇親会は行いませんが、大会期間中の休憩・交流の場
として SpatialChat を用意しました。

9. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

原稿形式：MS-WORD 形式の電子ファイルを電子メール
に添付してお送り下さい。

記載順序：発表者名、演題、本文、所属の順に書いて下
さい。

所属は（ ）でくり、最下段末尾に書いて下さい。
共著と所属の表示：共著の場合は演者名の前に○をつけ、
所属が異なるときは、各著者名の後ろに上付き数字
を付し、所属ごとに区別して下さい。

フォント：全角文字（2バイト文字）は明朝体（12ポイ
ント）、英字（1バイト文字）は Times（12ポイント）
を使用して下さい。機種依存文字（丸数字など）は
使用しないで下さい。

句読点：和文原稿の場合、全角の「,」「。」を使用して
下さい。

学名表示：下線付き表示ではなく、斜字体（イタリック）
で表示して下さい。

ご注意：著者校正はありませんので、十分確認した上で
投稿をお願いいたします。また、原稿の文字数は、
講演題目・発表者氏名・所属・本文を含めて最大
700文字（全角）です。これを超えた場合、要旨集
に掲載できませんのでご注意下さい。

送付先・方法：下記の送付先に、下記のメール件名・ファ
イル名で、電子メールにファイルを添付してお送り
下さい（1月24日締切）。

原稿送付先：sourui2022obama@gmail.com
メール件名：第46回藻類学会発表原稿（発表の筆頭著
者名、複数ある場合は1, 2…）

例：第46回藻類学会発表原稿（福井太郎2）

ファイル名：発表要旨（発表第一著者の氏名、複数ある
場合は1, 2…）

例：発表要旨（福井太郎2）

10. 発表形式

(1) 口頭発表

時間：切り替えの時間を含め、1人15分（目安：発表
12分、質疑応答2分）です。

従来通り、パワーポイントで作成していただき、オン
ライン会議ツール Zoom の画面共有機能を使用します。

(2) ポスター発表

ポスターは静止画像（JPEG形式）のアップロードに
より掲示していただきます。アップロードの期限は、後
日 web ページに掲載します。画像の枚数や形式は自由
です。スライドにナレーションや自分の映像を追加した
MP4形式の動画（1ファイルの容量上限100MB、複数
ファイルも可）をアップロードし、オンデマンドの説明
とすることも可能です。参加者によるファイルの複製は
禁止します。

一般発表のポスターは、会期中いつでも閲覧できま
すが、発表者は指定された時間帯には必ず質疑への応答
をお願いします。質疑応答は Zoom のブレイクアウトル
ームを使って実施します。

(3) 日本藻類学会学生発表賞について

日本藻類学会学生発表賞実施要領に基づき、大会にお
ける学生会員の優れた研究発表に対して本賞を授与する
ことにより、学会活動に対する参加意欲を高めることを
目的として実施します。

学生会員（国内・外国）を発表者とする大会での研究
発表を対象とし、大型藻分野および微細藻分野のそれぞ
れについて、口頭発表とポスター発表を個別に表彰しま
す（最大4件程度）。分野および発表方法を問わず、過
去の受賞者の応募および受賞を妨げません。

応募される方は、本大会参加 WEB 申し込みフォーム
の日本藻類学会学生発表賞応募欄に○を記入して下さ
い。口頭発表・ポスター発表合わせて1人1件まで応募
を認めます。

11. 高校生ポスター発表

高校生に藻類学諸分野の専門家や学生との交流の機会
をもってもらい、関心を深めてもらうことを目的として
います。なお、高校生ポスターの発表者・引率者は、オ
ンラインで行われている学会発表を自由に視聴できま
す。

高校生ポスター発表は、3月30日（水）の、通常のポスター発表と同じ時間帯に行います。ポスター作成方法は上記の発表形式を参照してください。高校生発表者（複数可）と指導教員は大会参加費が免除されます。高校生ポスター発表はメールにてお申し込みを受け付けます。メールタイトルを「藻類学会高校生発表申込み」とし、以下の情報をメールにて1月24日（月）までに大会実行委員会にお送りください（締め切り厳守）。

学校名，代表者の氏名（指導教員も可），連絡先住所，電話番号，E-mail，発表者（1名でもグループでも構いません）全員の氏名，発表タイトル

詳細についてのお問い合わせは、下記問い合わせ先までご連絡いただけますようお願いいたします。

12. 問い合わせ先

日本藻類学会第46回大会準備委員会事務局：
sourui2022obama@gmail.com

大会関連の情報は随時、日本藻類学会大会案内ページに掲載します。